第２

年度中（　　年　　月　　日現在）中間貸借対照表

（生命保険株式会社）　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［略］		（負債の部） ［略］ その他負債 ［略］ リース負債 ［略］ ［略］	
		（純資産の部） ［略］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（損害保険株式会社）　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［略］		（負債の部） ［略］ その他負債 ［略］ リース負債 ［略］ ［略］	
		（純資産の部） ［略］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（記載上の注意）

１　次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。

⑴　［略］

⑵　次に掲げる会計方針に関する事項

［①～⑨　略］

［削る。］

⑩～⑫　［略］

⑶　［略］

⑷　金融商品（リース負債を除く。）の時価等に関する事項及び金融商品（リース負債、リース債権及びリース投資資産を除く。）の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項（ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合には、記載することを要しない。）

第２

年度中（　　年　　月　　日現在）中間貸借対照表

（生命保険株式会社）　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［同左］		（負債の部） ［同左］ その他負債 ［同左］ リース債務 ［同左］ ［同左］	
		（純資産の部） ［同左］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（損害保険株式会社）　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［同左］		（負債の部） ［同左］ その他負債 ［同左］ リース債務 ［同左］ ［同左］	
		（純資産の部） ［同左］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（記載上の注意）

１　［同左］

⑴　［同左］

⑵　［同左］

［①～⑨　同左］

⑩　リース取引の処理方法

⑪～⑬　［同左］

⑶　［同左］

⑷　金融商品の時価等に関する事項及び金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項（ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合には、記載することを要しない。）